博物館だより 2022　No.49　2022（令和４）年１月14日発行/士別市立博物館

１月20日（木）～２月末の開館情報

◎士別市立博物館は、1月20日（木）～2月末までの間、平日の見学を休止し、土日、祝日のみ見学可となります。

見学可能かどうか把握しづらい日程となり、大変申し訳ありません。

また、平日の見学は休止となりますが、月・火曜日以外は博物館スタッフが常駐しておりますので、調べ物をしたい、配布カード（武四郎カード、先人カード）を受け取りたい、スノーシューを借りたいなど、ご用の際はお気軽に博物館までお越しいただけると嬉しいです。

大変ご迷惑をおかけしてしまいますが、何とぞご理解、ご協力の程よろしくお願い致します。開館日は下のカレンダーや、ホームページをご参照ください！

■ 休館日　○ 講座開催日

※白抜きの休館日（□）は、職員は常駐しているため、展示見学以外の利用はできます。

1月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

博物館実習の感想

実習日：2020（令和2）年11月

日にちが経ってしまいましたが、2020（令和2）年度に博物館実習に来てくださった実習生の感想を裏面に載せています。

実習先として士別市立博物館を選んでくださりありがとうございました！

実習大変お疲れさまでした。

士別市立博物館での実習を終えて

八洲学園大学　Ｙ．Ｉ

いつも思っていたことがあります。なぜ日本では「リカレント教育（社会人の学び直し）」が定着していないのかと。

私は道内のある地方に住む社会人です。「リカレント教育」に興味を持ち、ある通信大学で図書館司書の資格を取得しました。次に何をしようかと考えた結果、昔から憧れていた学芸員の資格を取得するため、ある通信大学を受講していました。土・日の休みなどを利用し、なんとかレポートやテストをクリアし、残すは直接博物館などに出向いて作業などを行う「実習」（私が受講している通信大学は６日間）です。

正直、旭川市や札幌市などの博物館などに片っ端から電話を掛けましたが、その殆どが上半期に実施済であり、また、コロナウイルスの影響で中止しているところばかりでした。「今年度は無理だな」と諦めかけていたところ、士別市立博物館のＨＰを見つけ、「ここ良さそうだけどどうかな」と半ばダメ元で電話してみました。水田館長に職場のことなどを伝えた結果、承諾していただいたことに心から感謝です。

本来なら学生が実習に来る場合が殆どだと思いますが、のこのことこんなおじさんが来るとは、事前に履歴書などを士別市立博物館に送っていたとはいえ、スタッフの皆さんは驚かれたことでしょう。

６日間は楽しい時間でした。施設の清掃、野外調査、標本作成、資料整理、講座運営補助などなど座学で学んだこととはやはり違います。本部学芸員や中村学芸員に貴重な体験をさせていただきました。学芸員の求人は少ないこともあり、この先も私が学芸員の仕事に就くことは現実には無理かもしれません。それだけに憧れの職業の一端に触れることができただけでも大変素敵な時間でありました。

この体験は自分だけじゃ勿体ない。士別の皆さん、士別市立博物館は教育・普及にチカラを入れているとても素敵なスタッフが、皆さんとやりとりしたくってウズウズしていますよ。博物館を訪れるもよし、講座に参加するもよし。きっと博物館を通して新たな出会いがあなたを待っていると思いますので、一度も士別市立博物館に関わったことがない人こそ、ぜひ博物館にお越しください。

お申し込み
お問い合わせ先

【 住所 】
〒095-0056
士別市西士別町2554番地
士別市立博物館

【電話・ファクシミリ】
(0165)22-3320

【メール】
hakubutsukan@city.shibetsu.lg.jp
【ホームページ】
「士別市立博物館」で検索

※ホームページ→